

2021年日本生活教育連盟第72回夏季全国研究集会石川大会

主催：日本生活教育連盟 第72回日本生活教育連盟夏季全国研究集会石川大会実行委員会
 後援：石川県教育委員会 金沢市教育委員会 HAB 北陸朝日放送 テレビ金沢 北陸放送
 石川テレビ 北陸中日新聞 北國新聞社

研究テーマ **地域・子どもを真ん中として、つながり合ってハッピーに!**

日時 **2021年 8月7日(土)～8月8日(日)**

参加について 「現地会場参加」と「オンラインの参加」のいずれかの参加になります。

※石川県の方・・・金沢大学 角間キャンパス

※石川県以外の方・・・オンライン参加

| | | | | | |
|----|---------|-----------------|-----------------|-----------|-----------------------------------|
| 日程 | 1日目 | 11:30～ 13:00 | 13:00～ 16:00 | | 16:30～ 19:00 |
| | 8月7日(土) | 現地参加の方 の受付 | ●開会全体会 | ●分科会 ① | A ことば B 社会科 C 障がい児 D 乳幼児 |

| | | | | | | | |
|---------|-----------|----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 2日目 | | 9:00～ 10:20 | 10:30～ 11:50 | 12:00～ 13:20 | 13:30～ 14:50 | 15:00～ 16:20 | 16:30～ 18:00 |
| 8月8日(日) | ●分科会 ② | E ことば | F 生活指導 | G 生活指導 | H 自然技術産業 | I 自然技術産業 | ●閉会全体会 |
| | | J 社会科 | K 社会科 | L 生活科総合 | M 生活科総合 | N 生活科総合 | |
| | | O 障がい児 | P 算数数学 | Q 算数数学 | R 能力発達評価 | S 能力発達評価 | |
| | | T 思春期 | U 思春期 | V 子育て | W 子育て | X 子育て | |

研究集会全体会・・・・・・・・・・ 8月7日(土) 13:00～16:00

- 13:00 開会行事とご挨拶 実行委員長 村井淳志(金沢大学 人間社会学域長)
- 13:15 現地基調報告 「**私たちはこの地で歌い続ける**」
～フォークグループ「でえげっさあ」25年の歩みから～ 川崎 正美
- 14:00 記念講演 「**あふれてたのはやさしさだった**」
～奈良少年刑務所 絵本と詩の教室～
寮 美千子(童話・絵本・小説・詩・作家)

ごあいさつ

現地実行委員長 村井 淳志(金沢大学)

全国の日生連会員のみなさん。金沢を県庁所在地とする石川県は、日生連のサークル活動が盛んで、昨年亡くなられた金森俊朗氏をはじめ、実践記録を出版する著名な実践家も多い地域です。若手の実践家たちも、金森さんに学びながら、それぞれ個性的な教育実践を積み重ねており、聞きごたえのあるレポートが満載です。閉会集会では私も、「金森実践が予言したこと」というミステリアスなテーマでお話しさせていただくつもりです。

石川県には観光名所も多く、海水浴・山歩き・川遊び・パラグライダーと、研究会後のアクティビティには事欠かないのですが、コロナ禍でリモート参加の方も多いと伺っており、その点はちょっと残念ですね。

金森俊朗氏の業績を偲びながら、充実した議論を交わしましょう。

豊かな子育てと教育の実践を紹介し交流する隔月刊紙「生活教育」をおすすめします。

隔月20日発行 (1年定期購読 郵送料込6,500円)

閉会全体会 8月8日(日) 16:00~17:30

●講演 「**金森俊朗の《いのちの教育》が予言したこと**」

～今ようやく明らかになったその意義について～

村井 淳志(金沢大学・実行委員長)

分科会 . . . 8月7日(土)・8日(日)

- (1)ことばと教育 (2)算数 数学 (3)社会科 (4)生活科と総合学習 (5)小学校の生活指導
 (6)乳幼児期の教育 (7)思春期を生きる (8)障がい児教育 (9)能力・発達と評価
 (10)教育と子育て (11)自然・技術と教育

※今年の大会にオンラインで参加される方には、申し込みが完了した時点(支払いまで完了され時点)で、参加方法が届く仕組みになってます。「**申し込み方法**」を確認してください。

※また、各分科会のレポートは、そろい次第、受け取り方法をお知らせします。(8月2日)

※今年は、時間が重ならなければ、どの分科会にも参加できます。

※レポート参加を希望されている方は、「**レポート参加について**」を確認してください。

「レポート参加について」

①レポート参加を希望する方は、6月30日(水)までに本部にレポート申請を出してください。

「分科会レポート用メールアドレス」に送る nisseiren.reports@gmail.com

記入事項・・・「分科会名」「タイトル」「報告者名」「地域」「連絡先(電話とメールアドレス)」

②「分科会世話人」が報告者を確定させ、レポート提出が依頼されます。

※今年は、分科会の時間が短く、報告数が限られることが予想されます。ご了承ください。

<各分科会の研究テーマと討議の柱>

| 分科会 | | 分科会の研究テーマと討議の柱 | 世話人 (太字は代表) |
|-----|--------------|---|--|
| 1 | ことばと教育 | 日本語を楽しむ深め認識・内面・表現・関係を豊かにしていく教育 ①国語科の授業の充実(読み、作文、文字、言語・文法の領域) ②言語力を発揮した取り組みの充実(自由作文・発表活動・演劇活動など) ③保育、大学、地域、家庭における言語の教育・活動実践の充実 ④学校や地域の図書館を活用する取り組み | 鎌倉 博 金田一清子 桑原英代 小川貴弘 中村晴佳 |
| 2 | 算数 数学 | 子どもと拓く算数・数学 ①主体的な学びを創り出す児童、学生を育てるには ②学び合いの認識の変化と生活との結合をどう進めるか ③確かな学びのための学習集団づくりと少人数指導 | 関 忠和 入沢雅代 行田稔彦 渡辺恵津子 中村潤 根路銘結奈 |
| 3 | 社会科 | 子どもと共に社会を学び、希望を育む ①その実践で子どもが知りたいこと・学びたいこと ②討論・交流の場の設定と共通課題・個人課題の誕生 ③実践で生まれた学びと生きる喜び・希望 ④子どもの主体的な学びを支える教師の指導性 | 北川 茂 辻 直人 松村一成 加藤博之 杉見朝香 宮丸賢一 |
| 4 | 生活科と 総合学習 | 問題に向き合う生活・活動とその条件整備 1.新型コロナウイルスほか現実問題に向き合う理想的な生活・活動 2.子どもの生活・活動を豊かにする学校図書館実践を展望する 3.学校司書の専門性と雇用のねじれの実態など条件整備を問う | 金馬 国晴 村越含博 高橋公平 和田 仁 藤原暢之 |

| | | | |
|----|----------|---|---|
| 5 | 小学校の生活指導 | <p>テーマ：親と子と教師が「安心・自信・自由」でつながれる学級・学校</p> <p>①「不登校・いじめ・暴力」などに見られる子ども達の疎外状況を克服する指導 ②「荒れる子」「キレる子」の内面と背景を大切に、生きる意欲を育てる 集団づくり・文化活動 ③父母・地域の人々・職場の同僚との共同による学級・学校づくり ④子どもと教師・父母が本音を出し合い、遊び心でつながる学級・学校づくり</p> | <p>中里 明雄 宮城健太 阿部 賢 宮城アケミ 阪本 智 藤原健一 吉岡駿太郎 小磯政行</p> |
| 6 | 乳幼児期の教育 | <p>根っこになるこの時期子どもを取り巻く人となつがって</p> <p>①乳児期から小学校低学年の発達課題と子どもが育つ活動とは ②子どもが育つ環境（家庭・幼保小大・学童、相談所など）縦と横の連携のあり方及び子どもの権利条約を活かすには ③保育指針・幼稚園要領・小学校学習指導要領など変革期の課題</p> | <p>吉野 裕之 中河原良子 山田隆幸 吉田真弓 富岡美織 望月 彰</p> |
| 7 | 思春期を生きる | <p>中高大学生の発達と学力の課題は何か</p> <p>①子どもたちの育ちの環境の悪化とそこで生きる子どもたちの現状はどうなっているのか ②学校や地域において子どもたちが主体的に生きていくためには ③子どもたちへの共通理解を進めながら、見通しをもって取り組みを進める手だては</p> | <p>浦島 清一 木村勝保 木村久男 宮崎博史 赤城貴紀</p> |
| 8 | 障がい児教育 | <p>生活と学習の主体者を育てる障がい児教育</p> <p>①子どもをどうとらえるか（「問題行動」と内面理解） ②教育内容をどうつくるのか（基礎的日常生活活動／科学や文化の学習／文化集団活動） ③学級・学校・父母集団・地域をどうつくるか</p> | <p>井関 美季 竹田一博 竹沢 清 加藤登美子 久保田優美子</p> |
| 9 | 能力・発達と評価 | <p>「子どもとともに学びをつくる」にはどうしたらよいか？</p> <p>①子どもをどのようにとらえるか（子ども観） ②学びのビジョンをどのように描くか（学習観） ③「子どもとともに学びをつくる」教師の立ち位置とは（教師観） ④「子どもとともに学びをつくる」学校をどうつくるか（学校観）</p> | <p>谷保 裕子 大島 崇 瓦林亜希子 松井良之 山下淳一郎 横田文夫 横山尤子 原田宏美 鬼頭正和</p> |
| 10 | 教育と子育て | <p>つながり合って育つ～子ども、教師、保護者・地域の支え合い～</p> <p>①「子ども・おとなたちの生きづらさ」の原因を探り、克服をめざす ②「子どもたちの発するSOS」に寄り添い、支える ③学校・家庭・地域がつながり合い、「教育と子育て」のために支え合う</p> | <p>山岡 雅博 春日井敏之 北村和美 堀江理砂 荒木寿友 安原陽平 長堂登志子</p> |
| 11 | 自然・技術と教育 | <p>わたしたちの生きる地域や時代をつくるための技術を考える</p> <p>①子どもの生活を豊かに育むものづくり活動・技術教育 ②自然災害や環境問題にどう取り組むかを技術・工学教育カリキュラム全般や産業の現場から考える ③自然・科学・技術の認識を育てる教材づくり</p> | <p>田辺 基子</p> |

現地の会場案内(石川県の方のみ)

金沢大学 角間キャンパス

〒920-1192 金沢市角間町 TEL (076) 264-5111

<会場案内>

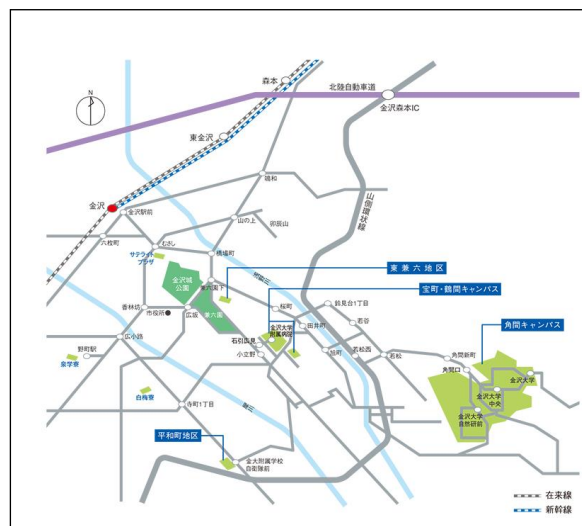
JR 金沢駅から金沢大学行きバス（40分）

高速金沢東インターから車で（30分）

高速金沢西インターから車で（40分）

小松空港から市バス JR 小松駅—金沢駅へ

※大学には無料駐車場があります。



「申し込み方法」～ネットからの申し込みになります～

※石川県の方で、当日現地で参加される方は、現地で申し込みも可能です。

※ネットの申し込みの手順は、以下の通りです。

[peatixでの集会申し込み方法] 6/1 申込み受付開始

1. 日生連 HP (「日生連公式ホームページ」で検索) のリンクから peatix の集会ページを開きます。

「会場参加専用」(石川県在住の方のみ対象)と「オンライン参加専用」があります。

2. peatix でチケット購入に進みます

①黄色いボタンをポチッとします。



チケットを申し込む

②「ログイン」画面で

Peatix を利用されたことがある方→「ログイン」してください。

③初めての方は**アカウントを作成**してください。

SNS かメールアドレスを選んでください

《名前・メールアドレス・パスワード》を入力

*パスワードは、使い回しではない新しいものにするのが個人情報保護になります。

☆ここで入力したメールアドレスに、イベントに関する連絡が届きますので、よく使っているメールアドレスを入力してください。

3. チケットを選ぶ

①「参加費」で該当する種別を選びます。

②枚数は「三角の+」ボタンを押します。

③「年会費」や「講読料」も同時に選択できます。

④10千円の「日生連応援寄付」も研究運動維持のため、ぜひご協力ください。何回でも可能です！

4. 決済方法を選ぶ

①クレジットカード払い

②コンビニ・ATM 払い

(期限を過ぎるとキャンセルになります。期限内にお支払いください)

③ネットバンキング

5. 情報確認

☆イベント細欄に **zoom の ID** 等が記載されていますので、確認してください

☆追加情報は登録したメールアドレスあてに、peatix 経由で送信されます。

☆大会への問い合わせ

* 研究集会企画 日本生活教育連盟事務局長 和田 仁 042-736-0036 (和光鶴川小)

* 大会全般 現地事務局長 北川 茂 090-6272-2691

* 日本生活教育連盟公式 HP <http://nisseiren.jp>